

福井市民会議だより

発行日 平成31年3月1日

発行 青少年育成 福井市民会議

事務局 福井市教育委員会事務局
青少年課内



● 平成30年度 青少年育成福井市民会議総会・講演会 ●

5月12日(土)に福井県自治会館多目的ホールで開催されました。伊藤会長のあいさつ、来賓祝辞・紹介の後、3団体、22個人が市民会議会長表彰を受賞されました。

引き続き、総会では平成29年度収支決算・平成30年度事業計画および予算が承認されました。

後半は、浄土真宗本願寺派明巖寺住職の乙坂晃寿先生から「壊れゆく地域社会、家庭そして子どもたち」という演題で講演をいただきました。乙坂先生は、不登校、ひきこもり、家庭内暴力などの問題を抱える子どもたちとの経験を織り込みながら、大人は子どもにどう向き合うべきかを、ユーモアを交えながら熱く語られました。軽妙な語り口に会場は湧き、参加者は熱心に聞き入っていました。



市民会議会長表彰

— 特別表彰の部 —

前側 宏
永田 春男
中山 喜和
嶋田 吉昭
柳沢 全之
藤嶋 昭二

— 団体の部 —

社北子ども会育成連合会
啓蒙みまもり隊
文殊粟嶋太鼓



— 個人の部 —

斎藤 利雄
勝見 直人
酒井 一朗
岡田 忍
山田 耕示
水野 浩男
酒井 光博
吉田喜代隆
樋田 一男
渡邊 劍
松村 紀子
伊藤 高三
山本弥栄子
岡田 由美
岩城 盛一
加藤 幸子

(敬称略)

● 平成30年度 青少年育成福井県民会議総会 ●

5月26日(土)に福井県中小企業産業大学校で開催されました。総会では、福井市民会議推薦の田中元彦木田支部支部長、荒居保富春山支部支部長、森國典昭社北支部支部長が県民会議会長表彰を受賞されました。

総会後は、福井県青少年育成研究大会が引き続き行われ、兵庫県立大学の竹内和雄准教授による「青少年のインターネット利用の現状理解と課題～スマホ時代の子どもたちのために～」と題した講演がありました。スマホを利用する青少年に今何が起きているのかその実態と、トラブルに巻き込まれないよう大人が果たすべき役割について詳しくお話されました。



県民会議会長表彰

— 育成指導者の部 —

田中 元彦
荒居 保富
森國 典昭 (敬称略)



● 青少年環境浄化一斉点検 ●

7月7日(土)に環境浄化一斉点検の本部出発式を文殊支部において予定していましたが、大雨による土砂災害警戒のため文殊公民館が避難所に指定され、やむなく中止となりました。

同日、一乗支部では、一乗地区交通安全協会会長を講師に招き、小学校前で登下校時の見守り活動の注意点について講習会を開催しました。雨の中、参加者は通学時に危険と思われる箇所を確認し、熱心に意見交換をしました。

なお、当日一斉点検を中止した各支部では、後日改めて点検を実施しました。

一乗支部



● 通学路の安全推進に向けた取組みの見直しについて ●



昨年起きた下校中の児童殺害を受け、国では「登下校防犯プラン」の方針を決定しました。また、ブロック塀倒壊による児童の死亡事故も発生したことから、福井市では通学路の安全推進に向けた取組みの見直しが行われ、交通安全に加え、防犯、防災の3つの視点から、行政自身が危険箇所の点検を市内全域で毎年行うこととなりました。

市民会議の各支部が行う環境浄化一斉点検では、これまで通学路以外の部分も含めて危険箇所の点検を行ってきましたが、市の見直しを受け、各地域の実情も考慮しながら今後の一斉点検のあり方について検討していきます。

● ブロック推進員研修会 ●

12月2日(日)、和田公民館で54名が参加し、フリーアナウンサーの谷川有希乃氏をお招きして「あなたのコミュニケーション能力は？」と題して講演がありました。自分のコミュニケーションタイプを20の設問から診断し、参加者同士で人との関わり合いについて話し合うことで、周囲の人とのコミュニケーションの取り方を見つめ直す良い機会となりました。

その後の研修会では、市民会議前副会長の藤嶋昭二氏から、市民会議の成り立ちと推進員に求められる役割のほか、他支部の事例を参考に活動への取り組み方についての説明がありました。



あずまブロック

● 支部訪問 ●

本部と支部との交流場を設け直接支部の活動状況を聞くことで、今後の活動に活かすために、昨年度に引き続き支部訪問を行いました。今年度は、7月から翌年2月にかけて本部役員2名および事務局で、湊、棗、中藤島、東郷、東安居、松本、殿下、円山の8支部を訪問しました。

特色ある活動や支部活動上の課題や悩みを聞くことができ、また、情報交換もできて大変実りある訪問となりました。支部並びに関係者の方々、ありがとうございました。今後数年間かけて全支部を訪問する予定ですので、各支部におかれましては、よろしくお願いいたします。

棗支部



中藤島支部



東安居支部



● 見守り活動 ●

麻生津地区では、平成15年に「朝六つ見守り隊」が設立され、その中心人物として水野昭さん(82歳)が活動されています。活動は朝7時ごろから8時すぎまで、地元の小学校の児童はもちろんのこと、通りすがりの足羽中学校や足羽高校の生徒まで青少年全体を幅広く見守っておられます。

毎朝、日本語だけでなく英語、中国語、韓国語、ポルトガル語などで子どもたちに「おはよう」と挨拶をするほか、夕方にも見守り活動をされており、15年間、雨風や雪の中でも休まず行っておられ、地域の子どもたちにも大変感謝されています。



● 平成30年度 地域防犯功労団体知事表彰 ●



安全・安心パトロール自転車隊



森田小学校見守り隊



10月16日(火)に地域防犯功労団体知事表彰式が福井県庁で行われました。地域の防犯活動に自主的に取り組み、地域住民の安全確保に功労があった団体の方々を表彰するもので、木田地区の「安全・安心パトロール自転車隊」と、「森田小学校見守り隊」が知事表彰を受けられました。また、「安全・安心パトロール自転車隊」の活動内容はタウン誌「URALA」の2018年11月号でも紹介されました。

● 平成30年度 青少年健全育成福井県民大会 ●



11月10日(土)に鯖江市嚮陽会館で開催されました。表彰式では、市民会議推薦の鶉支部支部長の長谷川文雄氏が知事表彰を受賞されました。

また、「少年の主張」の発表では、(公財)青少年育成福井県民会議会長賞を受賞された至民中学校2年生の山口和真さんの発表がありました。



● 平成30年度 「家族ふれあい」絵手紙コンクール ●

家族みんなの心がふれあう明るい家庭づくりとあわせて、子ども達が規則正しい生活習慣を身につけ、心身ともに健やかに成長していけるよう、「家族のふれあい」をテーマとした絵手紙コンクール(福井市主催)が開催されました。

最優秀賞(青少年育成福井市民会議会長賞)には、高志中学校2年生の清川藍さんの作品が選ばれました。



「夕方見守り運動」への参加にご協力をお願いします



パトロール等とは違い、集まったり登録したりする必要はありません。子どもの声かけ事案が発生しやすい夕方に「家の前を掃除しながら」、「花に水をやりながら」、「犬の散歩をしながら」など、屋外で行うちょっとした家事を夕方に合わせることで、地域ぐるみで子どもを守る立派なボランティアになります。



会費のお願い



青少年育成福井市民会議の運営は、市・県補助金、そして皆様の会費で賄われております。活動の趣旨をご理解の上、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

年 額

個人会費：2,000 円
団体・企業会費：5,000 円

振込先

銀行名：福井銀行
支店名：福井市役所支店
預金種類：普通
口座番号：0057714
口座名義：青少年育成福井市民会議

お知らせ

平成31年度 総会

と き 平成31年5月11日(土)
午後1時30分から4時30分
ところ 福井県自治会館 多目的ホール

お問合わせ先

福井市教育委員会事務局 青少年課
福井市大手3丁目10-1
TEL：20-5418 FAX：20-5434